



口腔ケア情報

Brushup

Ver.35



歯周病の毒素がインスリンの働きを妨げる??

インスリンは血液中のブドウ糖を筋肉や肝臓に取り込む作用があり血糖を下げる働きをもつホルモンです。糖尿病の人は、このインスリンが十分に作用せずブドウ糖が上手く使われない



ため血糖値が高くなってしまいます。

糖尿病には糖尿病性網膜症、糖尿病性腎症、糖尿病性神経障害などの重大な合併症がありますが、糖尿病の人に歯周病が多いことから歯周病も合併症の一つとして指摘されるようになりなした。また、歯周病を治療すると糖尿病の状態が良くなったという報告があります。

これは、歯周病の炎症部分から血管内に入り込んだ**歯周病菌の毒素がインスリンの働きを妨げる**一因になるからです。



糖尿病のリスクを下げるためにも糖尿病を悪化させないためにも歯周病を治すことが大事です。



アクール若狭 口腔ケアチーム

2019.06.04